

事業所名

PEあいおん

支援プログラム

作成日

令和6年

9月

1日

事業所理念		ビジョントレーニング、運動療育、指示理解力の3つの柱に基づく支援の提供を行う。		
支援方針		自発的なコミュニケーションを促し、意思表示の手段を講じて支援する。また、将来の社会生活を見据えて支援者が共通の見通しを持ってサポートできるようにする。		
営業時間		【平日】15:00~18:30(土・日・祝祭日 休業) 【長期休暇】9:30~17:00(年末年始、臨時休業あり)	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・定期的な心身の把握(適宜体温測定・気分把握)・生活リズムの安定(定期的かつ定時に通所)・SSTなどによる身体的、精神的、社会的訓練・衣服の着脱(所持品の整理と管理) ・衣服の着脱(衣服が裏返しにならない脱ぎ方、直し方)・身だしなみや整え方・トイレ使用時マナー		
	運動・感覚	・姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善・視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動・つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供 ・スラックライン、バランスボール等でのバランストレーニング・指先トレーニング(フエルトボール、羽根、ボルトナット等)・ビジョントレーニング(眼球運動、眼と手の協応運動、視覚認知トレーニング)		
	認知・行動	・視覚認知トレーニング(パターンブロック、ペントミノ、クワドロカラー、ジオボード等)・小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮		
	言語 コミュニケーション	・活動中に号令をかけたたり、数をかぞえたりする・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き・ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化		
	人間関係 社会性	・整列、列での移動・あいさつ、返事(名前を呼ばれたら、はいと返事をする)・見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ・役割分担のある遊びなどの協同遊び ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動・イベントなどを通じた地域との交流		
家族支援		事業所内面談において、成長の基盤となる家庭生活を安定・充実させるための相談援助を行う。保護者会等(不定期開催)で支援のポイントをレクチャーする。また、保護者同士が交流する機会を設ける。	移行支援	個々のニーズに応じて学校等利用者の関係機関との連携を図り、支援内容の情報共有を行う。
地域支援・地域連携		地域の放デイ連合会等情報共有の場へ参加し、連携を図る。	職員の質の向上	職員研修を実施し、支援力の向上を図る。支援前後にミーティングを実施し、情報共有することで統一支援を行う。
主な行事等		・ポーリングイベント・合同イベント		